

安総務第 5216 号
令和 7 年 11 月 14 日

NTT 東日本株式会社 執行役員
北海道事業部長 茂谷 浩子 殿

安平町長 及川 秀一郎

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 3 年 3 月 12 日
(2) サービス開始日: 令和 3 年 4 月 19 日

2. 目標達成状況

指標	目標（累積数） （目標年度）	実績値（累積数）		
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
住家・事業所等 Wi-Fi	100 箇所（令和 4 年度）	152	158	163
公共施設 Wi-Fi	2 箇所（令和 4 年度）	1	1	1

（参考）

提供可能回線数	利用回線数（累積数）		
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
401 回線	153 回線	159 回線	164 回線

3. 中間評価を踏まえて実施した取組

令和6年11月～3月 デジタル機器や通信環境に慣れ親しむことのきっかけづくりとして、高齢者向けのデジタル体験イベントを開催。

令和6年6月～2月 デジタル機器や通信環境に触れることができる子供向けのデジタル体験イベントを開催。

令和6年7月～ オンライン学習システムを活用したITスキルをゼロから学ぶことができるリスキリングプログラムを実施。

令和7年7月8日 町公式ホームページにて光回線サービスに関する周知を実施。

令和7年7月7日 広報あびら7月号にて光回線サービスに関する周知を実施。

令和7年8月5日 広報あびら7月号にて光回線サービスに関する周知を実施。

令和7年9月5日 広報あびら7月号にて光回線サービスに関する周知を実施。

4. 評価

[住家・事業所等 Wi-Fi]

整備地域を含む町全体で、光回線利用が前提となるデジタル機器や通信環境に慣れ親しむことのきっかけづくりを多世代に対して行ったほか、広報活動を実施した。令和7年9月末の実績値は目標値に対して163%の達成率であった。目標は達成しているが、引き続き普及活動を継続する。目標値は達成しているが、光回線及びWi-Fi利用者のさらなる増加に向けて普及活動等を継続していく。

○住家・事業所等 Wi-Fi の実績値について

該当世帯へアンケート調査を実施し、以下の数式により算定している。

家庭用 Wi-Fi 実績値 = (Wi-Fi 利用世帯数 / 光回線利用数) × 全体の利用回線数 (公共施設除く)

アンケート結果は以下の通り。

- ・アンケート配布世帯数：255 世帯
- ・アンケート回収世帯数：8 世帯
- ・光回線利用数：7 回線
- ・Wi-Fi 利用世帯数：7 世帯
- ・全体の利用回線数 (公共施設除く)：163 回線

家庭用 Wi-Fi 実績値 = (7 世帯 / 7 回線) × 163 回線 = 163 世帯

[公共施設 Wi-Fi]

令和7年度までに計1箇所設置し、目標値に対し50%の達成率であった。もう一か所については、令和7年度中に売却され民間施設となるため、施設にWi-Fiを設置するよう、町全体で引き続き普及啓発を行う。

〔利用回線数〕

デジタル体験イベントや町のホームページや広報誌を通じ、光回線サービス提供の周知や無線局設置促進活動を実施してきた。提供可能回線数に対する利用回線数についてはやや低調なため、今後は、「LINE 公式アカウントを活用したスマホ利用者への情報発信」や「スマートフォンやスマートフォンアプリについて知る機会となるデジタル講座による通信環境利活用によるメリット伝達」や「行政サービスの DX 推進」により、利用回線数の増加に努めていく。

以上